

みてみて！家庭学習ノート【榛沢小学校】

課題
 点対称な図形をもっとくわしく調べましょう。
 ・対応する2つの頂点を結ぶ直線ADと直線BEにどこで交わりますか。→対称の中心で交わる
 ・対称の中心から対応する頂点までの長さ→等しくなっている

③

自分の考え
 ①対称の中心から対応する2つの点までの長さが等しくなっていた
 ②など 対称の中心は角の数が偶数のときに真ん中にきて

まとの

 点対称な図形では、対応する2つの点を結ぶ直線は対称の中心を通る。また対称の中心から対応する2つの点までの長さは等しい。

学習感想
 点対称な図形では対応する2つの点を結ぶ直線は対称の中心を通り、対称の中心から対応する2つの点までの長さは等しいことがわかった。
 角の数が奇数のときに真ん中にこないのだろうか。
 なるほど、角が奇数の点対称？
 おもしろいかな？

練習問題

 ・対称の中心を書く
 ・点Gに対応する点を書く

6年生家庭学習ノート
 授業で学習したノートを自主学習ノートに写し直し、復習しています。ノートの上3分の2程度が授業ノートの写し、下3分の1程度が家庭学習で付け加えたところです。気づいたことや疑問なことを書き加えて、自分なりにまとめ直しています。

4/4 自主学
 5年生のじゆんびん
 ①1を5こ、0.1を5こ、0.01を5こ、0.001を9こあわせた数
 ②0.01を296こ (5.559)
 集めた数
 (2.96) × 2.6 × 4.5
 ③ 647 × 3.95
 × 9 × 42
 ④ 0.2 × 5.24
 ⑤ 2764.5 × 820 × 24
 ⑥ 54 × 16 × 40
 ⑦ 135 × 400
 ⑧ 135 × 400
 ⑨ 135 × 400
 ⑩ 135 × 400
 ⑪ 135 × 400
 ⑫ 135 × 400
 ⑬ 135 × 400
 ⑭ 135 × 400
 ⑮ 135 × 400
 ⑯ 135 × 400
 ⑰ 135 × 400
 ⑱ 135 × 400
 ⑲ 135 × 400
 ⑳ 135 × 400
 ㉑ 135 × 400
 ㉒ 135 × 400
 ㉓ 135 × 400
 ㉔ 135 × 400
 ㉕ 135 × 400
 ㉖ 135 × 400
 ㉗ 135 × 400
 ㉘ 135 × 400
 ㉙ 135 × 400
 ㉚ 135 × 400
 ㉛ 135 × 400
 ㉜ 135 × 400
 ㉝ 135 × 400
 ㉞ 135 × 400
 ㉟ 135 × 400
 ㊱ 135 × 400
 ㊲ 135 × 400
 ㊳ 135 × 400
 ㊴ 135 × 400
 ㊵ 135 × 400
 ㊶ 135 × 400
 ㊷ 135 × 400
 ㊸ 135 × 400
 ㊹ 135 × 400
 ㊺ 135 × 400
 ㊻ 135 × 400
 ㊼ 135 × 400
 ㊽ 135 × 400
 ㊾ 135 × 400
 ㊿ 135 × 400

かけ算と小数点を
 ① $\frac{4}{5} + \frac{3}{5} = \frac{7}{5}$ ② $\frac{1}{5} + \frac{1}{5} = \frac{2}{5}$
 ③ $\frac{2}{3} - \frac{1}{3} = \frac{1}{3}$ ④ $\frac{4}{37} - \frac{6}{7} = \frac{28}{259} - \frac{222}{259} = -\frac{194}{259}$
 ⑤
 ⑥
 ⑦
 ⑧ 辺アエの長さは？ (3cm)
 ⑨ ⑧と⑩はなん度？
 ⑩ 102° ⑪ 78°
 ⑫ 78°
 ⑬ 102°
 ⑭ 78°
 ⑮ 102°
 ⑯ 78°
 ⑰ 102°
 ⑱ 78°
 ⑲ 102°
 ⑳ 78°
 ㉑ 102°
 ㉒ 78°
 ㉓ 102°
 ㉔ 78°
 ㉕ 102°
 ㉖ 78°
 ㉗ 102°
 ㉘ 78°
 ㉙ 102°
 ㉚ 78°
 ㉛ 102°
 ㉜ 78°
 ㉝ 102°
 ㉞ 78°
 ㉟ 102°
 ㊱ 78°
 ㊲ 102°
 ㊳ 78°
 ㊴ 102°
 ㊵ 78°
 ㊶ 102°
 ㊷ 78°
 ㊸ 102°
 ㊹ 78°
 ㊺ 102°
 ㊻ 78°
 ㊼ 102°
 ㊽ 78°
 ㊾ 102°
 ㊿ 78°

5年生家庭学習ノート
 問題集の問題をノートに写して解き直しています。答え合わせまでして、間違えたところは直しています。また、次に計算するときにつけられるように、計算のポイントも書き加えています。